



仁高通信

第10号
平成29年
1月30日発行

～希望を語る年に～

校長 猪股 清子

2017年が始まって3日目、5年ぶりに会った教え子と食事をしながら楽しい時間を過ごして、温かい感動に浸ることができました。

彼女は高校時代ソフトボール部に所属し、大学でも寮生活をしながらソフトボールを専攻しています。かつて日本代表を率いた監督のもと、早朝の練習を終えると最前列で大学の講義を受け、その後全体練習、個人練習をするのが日課だといいます。一年のころは厳しい生活に苦しんだこと、でも「人を育てる」という監督の目標が理解できたこと、講義で居眠りをするとすぐに呼び出しをくらので講義の集中度があがったこと、単位を落とすと練習させてもらえないので頑張ったら、一年残して卒業に必要な単位をすべて取ったことなどを様々に聞かせてくれました。また大学の方針で義務づけられているボランティアで特別支援学校に行ったらその指導に感銘を受け、特別支援について

勉強しようと思っていることや、先輩に勧められて宝塚を見たら魅了されて、自分とは違う世界と接する楽しさにはまっていることなどを、キラキラした目で語ってくれました。

それを聞きながら、小説家である井上靖の『努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る』という有名な言葉が頭をよぎりました。努力する人と怠ける人を分けるのは、どこに目を向けるかです。逆に、努力をしているから希望が見え、怠けたいから不満が出るのかもしれませんが。希望を見つめるか、不満にとられるか。

自分の子供より年の若い教え子に導かれ、今年この目標を決めることができました。「希望を語る一年にしよう。」



バスケットボール部

目標に向かって 努力する生徒達

進学模擬試験(2年)



硬式野球部

陸上競技部



模擬就職試験の
書類作成(2年)



「みんなで一泊避難訓練」

【想定】震源：秋田県沖 震度：M7.8 状況：厳冬期、夜間、停電、断水

1月27日（金）にBV会による「みんなで一泊避難訓練（MIK）」が開催されました。今回の訓練には仁賀保高校の生徒・職員約60名と、ゆり支援学校から計11人の生徒・保護者・職員が参加して行われました。参加した生徒は「みんな真剣にやっているの緊張感があった。本当に避難者の気持ちになった。」「夕食のカレーライスがおいしかった。寒くて不安な時に温かいご飯はとてうれしかった。」と感想を述べていました。ゆり支援学校から参加した生徒の方は「訓練に参加して、実際に震災に遭った方々はどんなに大変だっただろうと思った。」と震災の被災者の方を思いやっていました。



各種大会出場報告

「全国の壁は高かった」

【全国商業高校英語スピーチコンテスト】

1月8日（日）東京都 3A齊藤美沙紀さん

「決勝進出者が発表された時、ふとこの言葉が頭に浮かびました。出られるだけでもすごいと言われましたが、私自身はずいぶん入賞したいと思い、この大会に臨みました。しかし全国大会はレベルが高く、今の自分ではまだまだだと実感しました。決勝へ進めなかったことは残念ですが、今までで一番いいスピーチができ、達成感でいっぱいでした。この経験を、大学進学後のスピーチコンテスト等で活かして行きたいと思います。英語科の先生方やヨハン先生、応援してくださいました先生方、生徒の皆さん、本当にありがとうございました。」



「貴重な経験」

【全国クライミング選手権】

12月23日（金）埼玉県

2B西村 玲君、2B宇沼純輝君

「全国大会に出場し、他県の高校生と一緒に競技したことはとても貴重な経験になりました。もっとボルダリングの基礎をやりこんで難しいコースを練習することで、リードをやるときでも腕に負担をかけない登り方ができると思いました。全国大会に通用する選手を目指して、今後も練習に励みたいです。」



2月のおもな行事

- 2月 1日（水）学年末考査（3年）～3日（金）
- 8日（水）前期選抜合格発表
生徒1校時放課
- 9日（木）PTA役員会③
- 13日（月）通知票発送、3年生出校日①
- 15日（水）第2回学校評議員会
- 16日（木）2年生就職・進学模擬試験
- 17日（金）整容指導⑧
- 23日（木）進路講話、SC⑩
3年生出校日②
- 27日（月）3年生出校日③
- 28日（火）卒業式準備、予行

「先に攻める」

【東北新人柔道大会1月28日（土）福島県】

2C 高橋 楓さん

「実力的な差は感じなかったが、自分から技をかける積極性がなかったために結果として判定負けとなってしまいました。高校生最後の夏となる今年は、東北大会やインターハイに出場できるよう、『先手必勝～先に攻める』ことを心がけて練習に励みます。応援よろしくお願ひします。」

